

中町まちづくり通信 No.11

平成 25 年 5 月

編集・発行 / 中町地区まちづくり協議会 事務局 / 八王子市中町 9-11 仏壇の喜久屋内 TEL042-625-7798

【八王子中町・花街のまちづくり懇談会を開催します！】

「これからの花街のまちづくりを考える」

日時 6月30日（日）13:00～16:00

場所・カサデホール地下一階会議室（中町 3-8）

内容 13:00 から「まち歩き」

14:00 から「懇談会」



※参加無料です！

まち歩きでは、中町の特徴あるまちなみを確認したり、これまで実施された中町まちづくりの取り組みを見学します。

また、懇談会では、参加者の皆様やお招きしたまちづくりアドバイザーの方などと共に中町のまちづくりや今後の可能性について語り合いましょう。

皆様お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。



【懇談会の開催にあたって】

現在、協議会で検討をしている「八王子・中町地区まちづくり計画（協議会検討案）」のお知らせもいたします。

●地区まちづくり計画とは？

地区まちづくり計画は、土地の使い方、建物の建て方、景観づくりなどの地区の実情に即したまちづくりの目標や方針を定めた計画です。八王子市地区まちづくり推進条例に基づき地区住民等（住民、お店を営む者、土地の所有者等）が案を策定し、地区内の一定の同意を得て市へ認定申請をすることができます。市から認定を受けると、公的な計画として位置づけられ、市や事業者もまちづくりの目標や方針を尊重して地区住民等と協働でまちづくりを進めることになります。

【なぜ今、地区まちづくり計画が必要なのか？】

中町三区は花柳界の文化が今も残り、現存している数少ない花街です。歴史や文化によって醸し出されるまちの個性は、地域で磨き上げることで魅力を創出します。しかし、現状ではどうでしょうか？近年では石畳や黒塀の復活の取り組みの動きも出てきていますが、将来に渡って歴史と文化の薫るまちを受け継いで発展させていくためには、我々自身は元より行政等ともまちづくりに取り組むことが必要です。まちづくりは、コミュニティの醸成を進め、まちへの愛着を深め、暮らしやすさをも生み出します。中町地区まちづくり協議会では、こうしたまちづくりを進めるための目標や方針を定める計画案の検討を進めています。よりよいまちとしての価値を高めていくためにも、皆でまちづくりに取り組んでいきましょう。

【Q&A】

Q：具体的にどのエリアを対象とするのか？

A：右図の通り、中町三区を対象としています。

Q：どのような目標や方針を検討しているの？

A：中町三区でこれまで培ってきた財産を以下の三つに大別しました。

- ・花街の雰囲気（まちなみ）
- ・人と人との絆（コミュニティ）
- ・花柳界の文化（文化）

これらの財産を踏まえ、目指すべきまちの将来像を『暮らしに歴史と文化が薫るまち』と考えています。この将来像を実現するために、以下のまちづくりの目標を三つ掲げることを考えています。

①：花街の歴史・花柳界の文化と共に暮らすまちづくり

②：人と人との触れ合いを大切にするまちづくり

③：安心・安全に暮らせるまちづくり

これらの目標に基づき、まちづくりを進めていくための方針を、路地界隈と通り沿道のまち並みに分けて定めようと考えています。また、中町での暮らし振りや花柳界の文化を理解して暮らしていくために大切にしてく事象や事柄についても定めていく考えです。



中町地区地区まちづくり計画区域



中町まちづくり通信 No.12

編集・発行 / 中町地区まちづくり協議会 事務局 / 八王子市中町 9-11 仏壇の喜久屋内

【まちづくり懇談会を開催しました！】

6/30（日）午後にカサデホールで八王子中町・花街のまちづくり懇談会を開催しました。ご参加くださいました皆様、どうもありがとうございました。

黒塀化プロジェクト等でご協力いただいている、まちづくりアドバイザーの保清人さんや、工学院大学や新潟大学の学生さんにもご参加いただきました。（参加者 15 名）



前半は地区内を歩き、まちなみへ配慮していただいた建物などを皆さんと見て歩きました。後半は「これから花街のまちづくりを考える」と題し、まちづくりアドバイザーの宇野健一さんの進行により中町三区のまちづくりに関して懇談しました。

〔ご質問と回答 以下Q & A〕

Q. 強引な協力を求めるようなまちづくりのやり方なのか？

A. 皆さんの協力が前提だと考えている。そのために必要なまちづくりの目標や方針を地区内の合意のもと定めていきたい。（協議会）

Q. 土地を借りて住んでいる人もいる。土地の権利者に対して、高さ制限や土地利用制限をかけるとは言いにくい。

A. まずは、守らなければいけないルールではなく、緩やかに方向性を共有するための目標と方針を定めたい。ルールは次の段階のものとして必要に応じて検討したい。（協議会）

〔ご意見〕

- （黒塀について、）駐車場に黒塀をつくると聞いたので高い塀は嫌だなと思っていたが、出来たものは悪いものではないと思っている。

- （町会との関係について、）役員会では三区だけの取り組みとの説明だったので、一区、二区は関係ないと思っている方もいるはずである。

- （外部からの評価について、）時々、写真を撮影している人を見かけるが、折角見に来てもここだけなのかと思っているのだろうと考えると辛い気分になる。

今回、開催時間の関係でご参加いただけなかつた方にも来ていただけるよう、またこのような機会を持ちたいと考えております。

裏面に協議会検討案の骨子を載せてあります。ご覧ください。

中町三区のまちづくりの方向性として、以下の目標・方針を、住民・土地所有者・店舗経営者等皆さんで共有したいと考えています。この計画書を手掛かりに、それぞれが出来ることに取り組むことで、10年後には、今より魅力的で暮らしやすい中町三区が実現するものと考えます。

八王子・中町地区まちづくり計画書 協議会検討案（骨子）

～暮らしに歴史と文化が薫るまちづくりの作法・心得～

【地区まちづくりの目標】

1. 花街の歴史・花柳界の文化と共に暮らすまちづくり
～花街としての歴史を踏まえ、今後も花柳界の文化と共に暮らしていきます
2. 人と人との触れ合いを大切にするまちづくり
～人と人との触れ合いから育まれるコミュニティを大切にしていきます
3. 安全・安心に暮らせるまちづくり
～人が暮らす、人が集まるまちとして安全・安心を目指します

【路地界隈のまちづくりの方針】

1. 建物や黒塀で路地の雰囲気を守る
2. まちなみ縁を添える
3. 建物や看板に和のデザインを取り入れる
4. 温かみを感じられる灯りを取り入れる
5. 路地に暮らす作法を守り継承する



【通り沿道のまちづくりの方針】

1. 通りに面して親密な雰囲気の店先とする
2. 隣接建物との調和や連続性を保つ
3. 看板、照明類は歩行者を楽しませるものにする
4. ヒューマンスケールを大切にする
5. 1階の用途は中町にふさわしいお店を誘導する

なお、協議会検討案の詳細は、協議会メンバーへお尋ねください。

また、ご意見やご感想がある方は、事務局へお願ひいたします。（連絡先：表面上部に記載）

*中町地区まちづくり協議会では、毎月第三火曜日午後7時から、カフェすずで定例会を開催しています。どなた様もどうぞお気軽にお越しください。